

北海道電力株式会社向けMT用複合変圧器

1 概要

本製品は、北海道電力株式会社管内の路上に設置される、気中多回路変圧器（通称：MT）内に収納する変圧器（MT用複合変圧器）である。

気中多回路変圧器は、収納箱の中に開閉器、変圧器が収納された機器で、今回は変圧器部分の開発を行った。

2018年度からの採用に向け、最終組み合わせ試験を実施している。

2 仕様

変圧器の定格を表1に示す。

表1 定格

定格容量		50+30 kVA	75+50 kVA
外形寸法	高さ	1,466 mm	1,606 mm
	幅	571 mm	571 mm
	奥行	567 mm	583 mm
定格電圧	一次	6,600 V	
	二次	210/105 V	
タップ電圧		F 6,750 V R 6,600 V	
結線		異容量V結線	
高圧保護装置		高圧カットアウト (限流ヒューズ内蔵)	

3 特長

主な特長は以下のとおりである（図1）。

- ・タンクの形状を従来の円筒形から角形へ変更し、変圧器を箱内に収納した際のデッドスペースを削減した。
- ・高圧ケーブルの端末をストレート端末からデッドエルボ端末へ変更し、変圧器を箱内にコンパクトに収納することが可能となった。
- ・低圧ブッシングの導体は2回路接続することが可能。



図1 機器外観